

～わたしたちが創る～希望と活力あふれる 十和田

広報



とわだ 8

No. 262
2024



まる 「円っとフェス」

(7月6日、7日／官庁街通りなど)

円っとフェスは、本市にゆかりのある渋沢栄一と北里柴三郎が肖像として描かれている新紙幣の発行を祝うためのイベントです。

2日間の様子を、市ブログ「駒の里から」で紹介しています。紙面で紹介しきれなかった写真も掲載していますので、ぜひご覧ください。



▲市ブログは
こちらから

特集

考えよう「空き家」のこと

P2-3

広報とわだ 目次

- 4 第73回全国高校相撲十和田大会 三本木農業恵拓高校相撲部
- 5 児童手当の支給対象などが広がります
- 12 お知らせ
- 20 図書館だより
- 24 第67回十和田市夏まつり花火大会



考えよう 「空き家」のこと

市内には約2,100件※の空き家があり、今後も増加が予想されています。今は空き家を所有していない人も、相続などにより所有者になることもあります。

「空き家」について、できることを考えてみましょう。

問都市整備建築課 ☎0176-51-6735

※令和5年度十和田市空家等実態調査

空き家とは

居住や使用がされていないことが常態化している建物。

特定空家等

次のいずれかに該当する空き家は、市が「特定空家等」と認定する場合があります。

- ▶ 放置をすれば倒壊の危険性がある
- ▶ 衛生上有害な影響を及ぼす
- ▶ 景観を損なっている

固定資産税

特定空家等に認定され勧告を受けると、固定資産税が**最大6倍**に増加する。

犯罪被害

不審者の侵入や放火の被害に遭う恐れがある。

環境の悪化

小動物が住み着くなど衛生面が悪化する。

空き家を放置すると…

苦情

隣地や道路に草木がはみ出し、近隣住民から苦情を受ける原因になる。

損害賠償

塀が崩れたり、屋根トタンの飛散などにより、通行人や近隣住民に被害が及んだ場合、損害賠償請求される可能性がある。



1 空き家になる前にできること

❖不動産登記を調べる

家屋や土地を売却するには、権利者全員の同意が必要です。法務局が発行する登記事項証明書などで、あらかじめ権利者を確認しておきましょう。

- ▶ 所有権が複数人の共有名義になっていないか。
- ▶ 既に亡くなっている人が所有者になっていないか。

❖家族で話し合う

家の相続について、あらかじめ家族で話し合しましょう。

❖家財を整理する

日頃から家財を整理し、不要なものは処分しましょう。仏壇や位牌などの保管場所がないため空き家を放置してしまうケースも全国的に多くみられます。処分する場合は、お寺や仏具店、遺品整理業者などに相談しましょう。



国土交通省

住まいのエンディングノート

建物・土地の所有状況や「それらを将来どうしたいか」などの情報を記入できます。

家族で住まいの将来を考えるきっかけにご活用ください。



◀ 国土交通省ホームページ



2 空き家の所有者になったら

❖相続登記申請する

家屋などを相続したときは、忘れずに法務局で登記申請手続きをしましょう。

※4月から**相続登記が義務化**されました。正当な理由がないにもかかわらず登記申請しなかった場合、10万円以下の過料が科される場合があります。

問青森地方法務局十和田支局 ☎0176-23-2424

❖定期的な点検・手入れ

空き家は、換気や掃除、通水など老朽化を抑制するために適切な維持管理が必要です。

自分で管理することが難しい場合は、不動産業者などに依頼しましょう。



3 空き家を管理できなくなったら

空き家を管理できなくなったときは、放置せずに対策をとる必要があります。将来的に使う予定がなければ、売却や賃貸、解体などを検討しましょう。

売る 貸す

十和田市空き家バンク[♪]をご活用ください

市では、空き家を売りたい・貸したい人の空き家の情報をホームページで公開する「空き家バンク」を運営しています。

- ☑ インターネットを使って広く周知できる
- ☑ 市と協力している不動産業者と仲介契約を結ぶので安心
- ☑ 空き家バンク登録後、空き家を売却した人へ奨励金を交付

解体する

十和田市空家等解体撤去費補助金[♪]

空き家を解体することで、維持管理の費用や労力が不要になり、土地が売却しやすくなります。

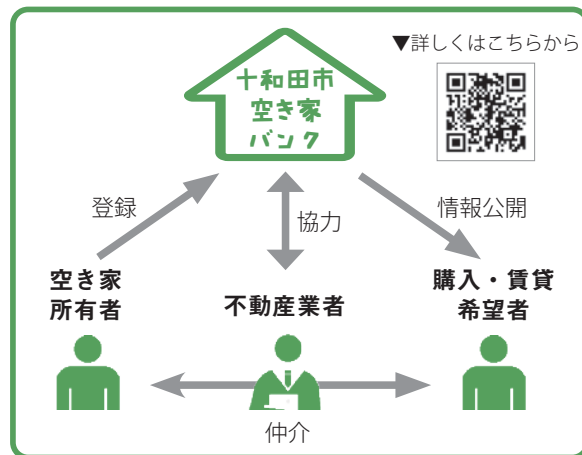
市では、倒壊などの危険がある空き家の解体・撤去費用を補助しています。詳しくはこちらから▶



不動産業者への相談も有効です

空き家の売却や賃貸についてアドバイスをすることで、今後の見通しを具体的に考えることができます。

相談する



▼詳しくはこちら

解体後は「滅失」の手続きが必要です

- ▶ 登記済みの家屋…「滅失登記申請」
問青森地方法務局十和田支局 ☎0176-23-2424
- ▶ 未登記の家屋…「家屋滅失届」
問税務課 ☎0176-51-6768

その他の空き家に関する支援制度、相続などの相談はこちらから[♪]

買う 移住・定住支援

市への引越し費用や空き家の購入費などを補助します。

- ▶ 十和田市移住・定住引越し支援事業
- ▶ 十和田市移住・定住住宅取得支援事業

問政策財政課 ☎0176-51-6712

買う 借りる 十和田市創業支援・空き店舗等活用事業

空き店舗などを活用して創業する場合、改修などに係る経費の一部を補助します。

問商工観光課 ☎0176-51-6773



売る 空き家の譲渡所得の3,000万円特別控除

相続した家屋などを譲渡した場合、譲渡所得から特別控除を受けられます。

問都市整備建築課 ☎0176-51-6735

相談 市民無料相談

- ▶ 法律相談 毎月第4水曜日
 - ▶ 司法書士相談 奇数月第3木曜日
 - ▶ 不動産相談 毎月第2木曜日
- ※日程は変更になる場合があります。

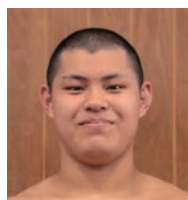
問まちづくり支援課 ☎0176-51-6777





三本木農業恵拓高校 相撲部

団体戦登録選手



おがさわら こうすけ
小笠原 広祐

180cm/100kg・1年



なら ゆうま
奈良 悠真

173cm/114kg・1年



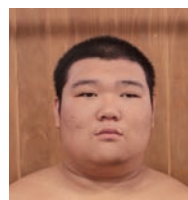
みうら こうた
三浦 孝太

182cm/94kg・2年



かわぐち しょうたろう
川口 正太郎

170cm/78kg・3年



おかざき りょうたろう
岡崎 良太郎

168cm/120kg・2年

本年度の三農相撲部は、県高校総体で団体優勝、続く東北大会で団体戦3位、個人戦でも主将の川口正太郎選手が80kg未満級3位、三浦孝太選手が100kg未満級2位と好成績を残していて、7月31日から8月2日にかけて大分県宇佐市で開催される北部九州総体での活躍に期待が高まっています。

現在は、北部九州総体と全国高校相撲十和田大会に向けて、部員一丸となり、日々厳しい稽古に励んでいます。

川口主将は「全国大会に向けて心の準備ができていて、いい感じです。8月の十和田大会は地元の大会なので、自分の力を最大限に発揮したいと思います」と力強く意気込みを語りました。

寺澤 勉 監督は「大会を開催して下さることに感謝しながら、昨年よりもっと良い成績を残せるよう、部員一丸となって臨みたいと思います」と語りました。

15日は市民の皆さんも会場に足を運び、選手たちの勇姿に熱い声援を送りましょう。

第73回全国高校相撲十和田大会

とき 8月15日(木) 午前8時30分～
ところ 屋内グラウンド「こまかいどーむ」
入場券 前売り1,000円、当日1,500円

第59回 全日本大学選抜相撲十和田大会

とき 8月14日(水) 午前9時～
ところ 屋内グラウンド「こまかいどーむ」
入場券 前売り1,500円、当日2,000円

※前売り入場券はいずれも志道館、スポーツ・生涯学習課で発売しています。

※いずれも高校生以下は入場無料です。

☎スポーツ・生涯学習課 ☎0176-58-0187

児童手当の支給対象などが広がります ☎こども支援課 ☎0176-51-6717

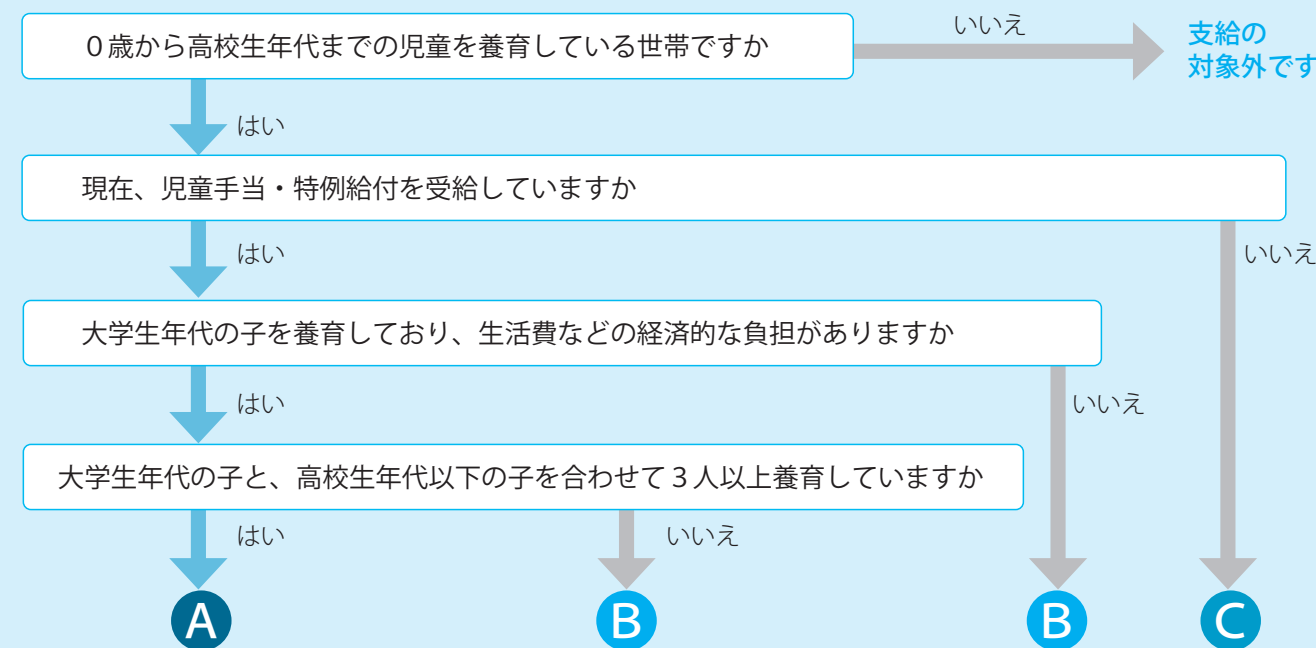
児童手当制度の改正に伴い、支給対象などの要件や支給額が10月分(12月支給分)から次のとおり拡充となります。

要件	改正前	改正後
支給対象	0歳～中学校修了まで (0歳～15歳に達する日以後の3月31日まで)	0歳～高校生年代※1
所得制限	あり	なし
手当月額 (1人当たり)	① 3歳未満：15,000円 ② 3歳から中学生：10,000円 (小学生までの第3子以降は15,000円) ③ 養育者の所得が、所得制限限度額以上で 上限限度額未満：5,000円	① 3歳未満：15,000円 ② 3歳から高校生年代※1：10,000円 (①、②いずれも、第3子以降は30,000円)
支給回数	年3回(2月、6月、10月)	年6回(2月、4月、6月、8月、10月、12月)
多子 加算対象	高校生年代※1まで 【例】21歳、17歳、14歳の子がいる場合 21歳(カウントせず)：支給対象外 17歳(第1子)：支給対象外 14歳(第2子)：10,000円	大学生年代※2まで 【例】21歳、17歳、14歳の子がいる場合 21歳(第1子)：支給対象外 17歳(第2子)：10,000円 14歳(第3子)：30,000円

※1 15歳に達した日以後の4月1日～18歳に達する日以後の3月31日まで

※2 18歳に達した日以後の4月1日～22歳に達する日以後の3月31日まで

◆支給対象によって手続きが異なります。手続きの有無について確認してみましょう。



A 手続きが必要です。 こども支援課に備え付け、または市ホームページからダウンロードした「監護相当・生計費の負担についての確認書」を10月15日(火)までにこども支援課へ持参または郵送で提出してください。

B 手続きは不要です。 ※支給額が増える世帯には、10月以降にお知らせを郵送します。

C 手続きが必要です。 ※8月下旬に申請の案内を郵送しますので申請手続きをしてください。児童の住所が市外にある世帯などで案内が届かない場合は、お問い合わせください。

※A、Cいずれも養育者が公務員の場合は、勤務先で手続きをしてください。

トイレなどを水洗化して快適な生活を送りましょう

下水道区域内の皆さんへ 下水道への接続をお願いします

問 下水道課 ☎0176-25-4015

市では、市民の皆さんに健康で快適な生活を送っていただくため、下水道の整備を行っています。生活環境の改善や川などの水質保全のためにも、まだ接続していない人は**一日も早い接続**をお願いします。

❖ 下水道への接続工事は指定店へ

市の指定を受けた工事店（指定店）以外は工事することができません。工事の際は指定店に依頼してください。

指定店は、市ホームページでご確認いただくか、下水道課までお問い合わせください。



▲市ホームページはこちら

工事資金の**融資**を**無利子**で受けられます

水洗化等資金の融資あっせん及び利子補給制度

水洗化などに必要な資金について、市内金融機関へ融資のあっせんを行い、融資に対する利子分を市が負担します。詳しくは市ホームページをご確認いただくか、下水道課までお問い合わせください。

※金融機関によって保証人や保証料が必要になる場合があります。



▲市ホームページはこちら

下水道区域外の皆さんへ 合併浄化槽の設置をお願いします

申 問 ティ・エム・イー(株) ☎0176-22-7018

問 下水道課 ☎0176-25-4015

市民の皆さんの健康で快適な住環境の整備と公共用水域の保全を図るため、下水道区域外では浄化槽整備事業を行っています。

❖ 合併浄化槽の設置には「浄化槽整備事業」をご活用ください

市と事業契約を結んでいるティ・エム・イー株式会社が、合併浄化槽の設置とその後の維持管理を行います。維持管理費は、下水道使用料として水道料金と一緒にお支払いいただきます。



合併浄化槽

浄化槽設置にかかる工事費用は分担金（右表）のみ

※浄化槽設置工事以外の排水設備工事などの費用は個人負担となります。

浄化槽人槽	分担金
5人槽	94,000円
7人槽	110,000円
10人槽	140,000円

❖ 「浄化槽普及促進補助制度」をご活用ください

- ▶ 浄化槽整備事業を活用した場合、**浄化槽1基につき11万円**を交付します。
- ▶ 単独浄化槽（トイレだけの浄化槽）を撤去する場合は、**最大9万円**を加算します。詳しくは市ホームページをご確認いただくか、下水道課までお問い合わせください。



▲市ホームページはこちら

集まろう！ 集いの場

問 高齢介護課 ☎0176-51-6720

高齢者がいつまでも元気で暮らしていくための活力となる「集いの場」。地域住民が気楽に集まり、一緒に活動内容を決め、誰もが参加できる地域交流の場です。

集まった一人一人が主役となって関わることで、楽しさや生きがいを見いだし社会参加の意欲を高めるほか、閉じこもり防止、介護予防、認知症予防などにつながります。

今号では、自主的に健康づくり、介護予防の取り組みや地域貢献活動をしている「集いの場」を紹介します。

うしろの 後野シニアクラブ (代表：松橋 泰彰 さん)

活動場所 後野集会所

開催日 毎月第3日曜日 午前10時～正午

活動内容 料理教室（偶数月）、お話し、ゲーム、季節の催しなど

代表の松橋さんの声

料理教室は2カ月に1回開催しています。みんなで和気あいあいとおしゃべりしながら作っています。それがみんなの元気の源になっていると思います。

料理教室以外にも、いろいろな活動を楽しんでいます。これからも会員が楽しめることに取り組みたいと思います。



「後野シニアクラブ」やお近くの集いの場に行ってみたい人、集いの場を始めたい人は、高齢介護課までお問い合わせください。

ぐれっと！～たすけ愛・ささえ愛の生活支援サービス情報誌～

本市で活動している集いの場の情報をまとめた「集いの場マップ」を掲載しています。

▶ 配布場所

市役所高齢介護課窓口、市社会福祉協議会、市内の在宅介護支援センター

▶ 市ホームページにも掲載しています。



いきいきと生活する地域づくりを応援！

在宅介護支援センター

在宅介護支援センターでは、高齢になってもいきいきと元気に過ごすために、お互いに支え合える仲間づくり・地域づくりをお手伝いしています。お気軽にご相談ください。

- ▶ 「集いの場」の立ち上げ・継続のお手伝い
- ▶ 地域いきいき教室（介護予防教室）の開催
- ▶ 高齢者のお宅訪問（介護予防事業の紹介や、必要に応じて関係機関へつなぎます。いざという時に備え、緊急連絡先を確認しています）
- ▶ 認知症サポーター養成講座の開催

在宅介護支援センター名	連絡先☎	担当地域（小学校区）
在宅介護支援センターみちのく苑	0176-25-7700	三本木
在宅介護支援センターキャンパス	0176-58-6606	東、藤坂、高清水
在宅介護支援センター八甲荘	0176-58-5535	北園、深持
在宅介護支援センター老健とわだ	0176-27-3130	大深内、ちとせ
十和田在宅介護支援センター	0176-22-6666	南（旧下切田除く）
在宅介護支援センターハートランド	0176-25-2221	西、旧下切田、四和
在宅介護支援センターおいらせ	0176-72-2052	沢田、法奥、十和田湖

※お住まいの小学校区の在宅介護支援センターまでご相談ください。

「夢への挑戦」講演会

夢のある人生を！
～苦境にも負けない前向きな人生の歩き方～

きやま ゆうさく
講師 木山 裕策 さん（歌手）

昭和43年（1968年）大阪府生まれ。がんによる左側甲状腺の全摘出手術を受け、その後のリハビリによって歌を歌えるまで回復。歌手になるという夢を追いかけて、平成20年（2008年）に「home」でメジャーデビューを果たしました。夢を諦めず、挑戦し続ける志について熱く講演していただきます。講演の終盤にはミニコンサートもあります。

とき 9月4日(水) 午後2時～3時30分（開場 午後1時）

ところ 市民文化センター 大ホール

申し込み方法 電話、FAXまたは電子申請システムで氏名と電話番号をお知らせください。

申込期間 8月1日(木)～9月3日(火) ※手話通訳や車いすなどのお手伝いが必要な人は、8月20日(火)までに申し込みください。

※「夢への挑戦」講演会として中学2年生が前列で受講しますので、あらかじめご了承ください。

※当日会場に行けない人を対象に、講演部分のみライブ配信・オンデマンド配信を行います。ただし、ミニコンサートは配信できませんのでご了承ください。配信での受講を希望する人は、申し込み時にお知らせください。



▲申し込みはこちらから

北里大学公開講座

受講料無料、申し込み不要です

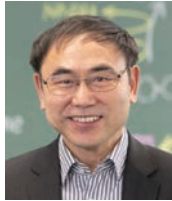
申込北里大学公開講座実行委員会（北里大学獣医学部内） ☎0176-23-4371

いのちと環境を科学する2024（全8回）

他の回の講座については市ホームページをご覧ください▶



とき 午後6時30分～8時 ところ 北里大学獣医学部111教室

第3回	8月8日(木)	 陸水循環学 准教授 まいえ ながみつ 眞家 永光 さん	ナノバブル技術について知ろう 超微細気泡（ウルトラファインバブル、ナノバブル）は、日本発の画期的な技術であり、今やさまざまな産業で活用されるようになりつつあります。本講座では、ナノバブルの基礎から、ナノバブル技術を利用した水環境の改善に関する私の取り組み、さらに、ナノバブル技術の可能性についてご紹介します。
第4回	8月22日(木)	 動物行動学 講師 おぐら ただし 小倉 匡俊 さん	動物園を科学する～動物園と科学の世界の関係～ 日本ではたびたび「動物園ブーム」が巻き起こります。しかし、動物園と科学の世界が密接な関係にあることは、あまり知られていません。動物を科学的に知ることが動物園での飼育展示の第一歩です。本講座では、動物園に暮らす動物を対象とした科学的な取り組みについてご紹介します。
第5回	8月29日(木)	 人獣共通感染症学 教授 ふう どんりやん 胡 東良 さん	米飯に由来する食中毒と微生物の知られざる舞台裏 米飯や弁当は微生物が繁殖しやすい環境を提供するため、調理・保管の段階での不適切な衛生状態ではセレウス菌やブドウ球菌などの微生物が増殖し、食中毒を引き起こします。本講座では、米飯や弁当などに潜んでいる健康に悪影響を及ぼす微生物、米飯に由来する食中毒の発生とその予防対策をご紹介します。



AOMORI GOKAN アートフェス 2024 [共通企画]
くりばやしたかし げんきろ
栗林 隆 《元気炉》



栗林隆《元気炉》2022年
（《蚊帳の外》ドクメンタ15、ドイツ・カッセル）より
Photo:Takashi Kuribayashi

栗林隆による《元気炉》がアートフェス開催館を巡回します。栗林は空間の内と外、自然と人間、人間同士の間にある境界など、あらゆる時代や場所に存在する「境界」に目を向けて、その意味を問い直すような作品を制作してきた作家です。《元気炉》は原子炉の形状をした構造物に葉草の香りを帯びた蒸気を発生させ、観客が中に入る体験型の作品です。

《元気炉》稼働
とき 8月24日(土)
午後4時～7時
※元気炉への入場開始は午後5時
ところ 現代美術館
屋外イベントスペース
費用 無料

元気炉稼働中は、市内で活躍している音楽バンドによる演奏や、《元気炉》の展示映像などを上映します。
美術館カフェ「cube」では営業時間を延長し、ドリンクや栗林の関連グッズを販売します。《元気炉》周辺では、手押し車に木造の屋台テーブルを乗せた作品《YATAI》でドリンクを飲み、雰囲気を楽しむことができます。

おかくのりこ
◆尾角典子 #拡散 パブリックプログラム 作家によるパフォーマンス
とき 8月18日(日) 午後2時～4時 ところ 美術館カフェ「cube」
費用 無料

すべての人が輝くまちの実現をめざして 男女共同参画×現代美術館

上十三・十和田湖広域定住自立圏 男女共同参画事業

ビッグウーマン フィルム上映会＋
BIG WOMEN 交流ワークショップ

申込【男女共同参画について】総務課 ☎0176-51-6702、【BIG WOMENについて】現代美術館 ☎0176-20-1127



EGG | Sarah Lucas & 750 Eggs by Julian Simmons

とき 8月17日(土) 午後5時～8時50分（途中入退場可）
ところ 市民交流プラザ
「トワレ」展示室
対象 年齢・性別を問わず
どなたでも
費用 無料

内容
▶午後5時～
作家・尾角典子による、イギリスで開催された「BIG WOMEN」の展覧会・上映会の紹介
▶午後5時30分～
日本の短編映像の上映
▶午後6時20分～
交流ワークショップ「あなたのBIG WOMENとは？」
▶午後7時20分～
《EGG | Sarah Lucas & 750 eggs》上映 & 交流会

※直接会場にお越しください。

十和田市移住応援サポーター募集中

申問政策財政課☎0176-51-6712
 FAX 0176-24-9616

市では、移住を検討している人やお試しで短期間の移住をする人への身近な相談役として協力する「十和田市移住応援サポーター」を募集しています。

サポーター登録者数（6月末現在）36人

- ▶市内在住で、移住を検討している人などへの相談に対応できる人であれば、資格や年齢、性別の条件はありません。
- ▶ボランティアのため報酬はありません。



check
 「日々コレ十和田ナリ」
Instagram
 十和田市公式Instagramでも
 サポーターの紹介をしています

サポーターの役割

- ▶移住を検討している人への移住関連情報の提供や、仕事などに関する相談の対応



申し込み方法

申し込みフォームから申請、または政策財政課に備え付け、もしくは市ホームページからダウンロードした登録用紙に記入の上、持参、郵送、FAXまたはメール（seisakuzaisei@city.towada.lg.jp）のいずれかにより提出してください。



▲申し込みフォーム



▲市ホームページ

中央病院 TOPICS

がん治療の取り組み

申問中央病院（地域医療連携部）☎0176-23-5121

中央病院では、令和3年8月から放射線がん治療装置「トモセラピーラディザクト（以降、トモセラピー）」を導入しています。

この装置は、肺などの常に動いている部位へ、ピンポイントで放射線の照射ができるほか、病巣の形状、部位、大きさに合わせて照射量や強度を変えることができます。病巣以外への照射が少ないため、副作用など体への負担を最小限に抑えた治療が可能です。

トモセラピーを利用した放射線がん治療をお考えの人は、当院の地域医療連携部や、かかりつけ医へご相談ください。



市外へ足を運ぶことなく高精度な放射線治療が受けられます

1回の照射時間は20分程度

体への負担や副作用が少ない

県内では2カ所に設置
 （中央病院と弘前大学医学部附属病院）

要予約 トモセラピーを使った治療には
 かかりつけ医からの紹介状が必要です

診察時間 午後1時～3時（土・日曜日、休日を除く）
 ※紹介状の内容によって診療科が異なります。

紹介状をお持ちの際に、受付へお問い合わせください。

働きながらトモセラピーでがんの治療をしている人へ

治療の予約を優先的に受け付けている時間があります。

対象時間 ①午前8時30分～9時 ②午後4時～5時
 （土・日曜日、休日を除く）

**治療について検討している人、
 紹介状をお持ちでない人の相談も
 受け付けています**

対象者 がんの治療をしている人とその家族
 ※家族だけの相談もできます。

相談時間 午前9時～午後5時
 （土・日曜日、休日を除く）

相談場所 中央病院1階
 がん相談支援センター



▲詳しくは、中央病院ホームページをご覧ください

紅葉シーズンのつたぬま 鳶沼周辺の渋滞対策を実施します

関十和田湖周辺交通渋滞対策協議会（商工観光課内）☎0176-51-6771

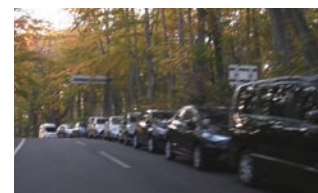
紅葉期の鳶沼では、来訪者の集中による路上駐車や交通渋滞の発生、自然環境への負荷などの課題を抱えています。十和田湖周辺交通渋滞対策協議会では、これらの課題を解消し、美しい鳶沼を次世代に残すため「**早朝時間帯の事前予約による入場制限**」および「**渋滞対策・環境保全協力金**」へのご理解とご協力をお願いしています。

実施期間

10月
 20日(日)
 ~
 31日(木)



▲デッキの混雑、トラブルなどの発生



▲路上駐車の流れ

**事前予約・協力金に関する
 お問い合わせ**
 （一社）十和田奥入瀬観光機構
 ☎0176-24-3006

早朝時間

午前5時～7時30分に入場する場合

鳶沼展望デッキへの入場と鳶温泉駐車場の利用は「**事前予約**」と「**渋滞対策・環境保全協力金**」が必要です。事前予約は先着順で入場者枠が無くなり次第終了となります。

申し込み方法 市ホームページからWEB予約してください。

事前予約開始日 8月1日(木)

- 協力金**
- ▶鳶沼展望デッキ入場 1人につき2,000円
 - ▶駐車場利用 自動車 1台につき2,000円
 - バイク 1台につき1,000円



▲市ホームページ
はこちらから

※自動車またはバイクでお越しの人は、鳶沼展望デッキ入場の協力金と駐車場利用の協力金の両方が必要です。

※観光バス※は利用できません。

※午後8時～翌日午前4時50分は、鳶温泉宿泊者以外は駐車できません。

※詳しくは、市ホームページをご確認ください。

日中時間

午前7時30分～午後4時に入場する場合

鳶温泉駐車場入り口にて、「**渋滞対策・環境保全協力金**」へのご協力をお願いします。**事前予約は不要です。**

- 協力金**
- ▶駐車場利用 自動車 1台につき2,000円
 - バイク 1台につき1,000円

※徒歩・自転車・タクシーの乗り降りのみは無料です。

※観光バス※は1台につき10,000円の協力金をお願いします。

※観光バスは、乗車人員11人以上のバス（マイクロバスも含む）が対象です。



～上十三・十和田湖広域定住自立圏情報～

上十三・十和田湖広域定住自立圏内のイベント情報をお届けします♪



横浜町 2024横浜町ふるさとのまつり～夏まつり～

とき 8月14日(木)
ところ 三保野公園（魚のつかみどり、イモ煮会）、
 横浜町役場庫車（ちびっ子ふれあい広場）
関 横浜町産業振興課☎0175-78-2111

六ヶ所村 ろっかしょたのしむべ！フェスティバル

とき 8月24日(土)、25日(日)
ところ 尾駈レイクサイドパーク
関 （一社）六ヶ所村観光協会☎0175-72-3115

野辺地町 のへじイルミネーション 光物語2024

とき 8月9日(金)～9月14日(土)
ところ 愛宕公園内
関 のへじイルミネーション事業実行
 委員会事務局☎0175-64-2111

六ヶ所エネルギーパークマラソン大会

とき 9月29日(日) 午前10時～
ところ 大石総合運動公園陸上競技場
申込期限 8月13日(火)
関 六ヶ所エネルギーパークマラソン大会事務局☎0175-72-2173

のへじ祇園まつり

とき 8月22日(木)～25日(日)
ところ 野辺地町内
関 野辺地町観光協会
 ☎0175-64-9555



◀申し込みは
こちらから

i お知らせ

❖十和田市役所の住所

〒034-8615

十和田市西十二番町6番1号

❖十和田市役所の電話番号

(代表) 0176-23-5111

※土・日曜日、休日は閉庁

❖市ホームページ

https://www.city.towada.lg.jp/

QRコードはこちら▶

QRコードはQRデンソーウェブの登録商標です。



❖お知らせの表記

用…申込先

問…問い合わせ先

※費用の記載がないものは無料です。

乱丁・落丁がある場合はお取り換えしますので、ご連絡ください。

暮らし

マイナンバーカード臨時窓口

とき 8月12日(月)

午前9時～午後1時

(受け付けは午後0時30分まで)

ところ 市民課(本館東側出入り口をご利用ください)

必要なもの 本人確認書類(マイナンバーカード、免許証、または保険証と診察券 など)

※本人確認書類をお持ちでない場合は受け付けできません。

※15歳未満の人は、同じ世帯の法定代理人も同伴してください。

※公金受取口座の登録を希望する人は口座情報が分かるものも必要です。

※予約不要です。

※マイナンバーカードに関する手続き以外の業務は行いません。

問市民課☎0176-51-6755

令和6年度十和田市戦没者追悼式

先の大戦で亡くなられた方々を追悼し、平和への誓いを新たにすため、戦没者追悼式を行います。

とき 8月20日(火) 午前10時～

ところ 市民文化センター

問生活福祉課☎0176-51-6718

中学生・高校生の皆さんへ 「こどもの居場所」に関する アンケート調査ご協力をお願い

市では「第三期十和田市子ども・子育て支援事業計画」の策定にあたり、市内に住む高校生までの皆さんを対象に「こどもの居場所」に関するアンケート調査を実施しますのでご協力をお願いします。

対象 本市に住む中学生・高校生など
回答期限 8月30日(金)

問こども支援課

☎0176-51-6717

回答はこちらから▶



全国瞬時警報システム(Jアラート) による訓練が実施されます

災害や武力攻撃などに備え、Jアラートを用いた全国一斉の情報伝達訓練が行われます。

とき 8月28日(水) 午前11時

訓練内容 防災行政無線(屋外スピーカー)と戸別受信機(防災ラジオ)から、音声放送されます。

放送内容 ▶上りチャイム音▶音声「これはJアラートのテストです」(3回繰り返し)▶下りチャイム音

※「胸らん情報めーる」「市LINE」に登録している人にも訓練内容が送信されます。実際の災害と間違わないようご注意ください。

問総務課☎0176-51-6703



定例労働相談会

労働者と事業主との間に生じた労働問題(解雇・賃金引き下げ・長時間労働・パワハラなど)について、青森県労働委員会委員が相談に応じます。

ところ 青森県労働委員会(青森市新町2丁目2-11 東奥日報新町ビル4階)

とき	
8月6日(火)	13:30～15:30
9月3日(火)	13:30～15:30
9月8日(日)	10:00～12:00

問青森県労働委員会事務局

☎017-734-9832 FAX 017-734-8311

国民健康保険限度額適用認定証・標準負担額減額認定証の申請を忘れずに

病気やけがなどにより、毎月の医療費が高額となる人は、認定証を医療機関に提示することで、窓口での医療費の支払いが自己負担限度額までとなります。また、市民税非課税世帯の人は、入院時の食事代も減額となります。

必要な物 ▶国民健康保険被保険者証▶世帯主と交付対象者のマイナンバーが分かるもの▶現在お持ちの認定証(認定証を更新する人)

電子申請でも受け付けています▶



※認定証を更新する人は8月30日(金)までに更新の手続きをしてください。新たに認定証を希望する人は、随時受け付けています。※マイナンバーカードを保険証として利用する場合、オンラインで資格情報を確認できるため、医療機関の窓口で認定証を提示しなくても、医療費の支払いが一定の限度額までとなります。※国民健康保険税を滞納している人には交付できません。

問国保年金課☎0176-51-6750

ひとり親家庭等医療費受給資格証の交付を新たに受けようとする人は申請が必要です

8月から判定年度が変わり、前年の所得で判定されます。現在該当となっていない人でも、所得の減少、扶養人数の増加などの理由があれば対象となる場合がありますので、窓口でご確認ください。

対象 市内に住所を有する18歳までの子どもがいるひとり親家庭

必要な物 ▶健康保険証(本人と子どもの分)▶マイナンバーカードまたは番号確認書類(通知カードなど)(本人と子どもの分)▶戸籍謄本(本人と子どもが載っているもの)※戸籍謄本は有料ですので、窓口で所得の判定を受けてから取得してください。

問こども支援課☎0176-51-6716

「不法投棄」、「野焼き」は禁止されています

「ごみ収集場所以外への廃棄物の投棄」や「野焼き(ごみの野外焼却など)」は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律により禁止されており、違反した場合は、5年以下の懲役もしくは1千万円以下(法人は3億円以下)の罰金、またはその両方が科せられます。

これらの行為は、生活環境に悪影響を及ぼし、近隣住民の迷惑になるばかりか、豊かな自然に恵まれた市の景観を損ねます。廃棄物は適正に処理しましょう。

◆注意!!◆

■不法投棄

▶私有地に不法投棄された場合は、十和田警察署(☎0176-23-3195)か、まちづくり支援課へ通報してください。

▶私有地での不法投棄物の撤去は、投棄した人が不明の場合、土地所有者や管理者が行います。不法投棄されないよう土地を清潔に保ち、定期的に見回りをしましょう。

■野焼き(ごみの野外焼却など)

▶煙や臭いが生活環境に影響を及ぼす場合は、指導の対象となる場合があります。

▶火災と見間違える行為を見かけたら、十和田消防署(☎0176-25-4115)へ通報してください。

▶私有地内での野焼きが家屋の火災へ発展した場合、近隣住宅へ延焼して被害が拡大する危険性があります。

問まちづくり支援課

☎0176-51-6726

介護保険負担限度額認定証の更新を忘れずに

介護施設への入所やショートステイを利用している人が、8月以降も引き続き食費・居住費の負担軽減を受けるためには、認定証の更新手続きが必要です。

利用者負担額は、世帯の課税状況や年金収入額、資産状況などにより判定します。

必要な物 ▶現在お持ちの認定証▶介護保険負担限度額認定申請書▶認め印▶本人と配偶者の通帳(複数ある場合はその全て)の写し

申請期限 8月30日(金)

※新たに認定証を希望する人は、随時受け付けています。

問高齢介護課☎0176-51-6722

個人事業税の納付を忘れずに

個人事業税は、物品販売業、請負業、不動産貸付業、医業、理容業などの事業を営む個人に、前年中の事業の所得をもとに課税する県の税金です。

納税通知書の送付 8月中旬

納期限 ▶第1期 9月2日(月)

▶第2期 12月2日(月)

各納期限までに、お近くの金融機関、コンビニエンスストアなどで納めてください。

その他の納付方法など詳しくは、納税通知書に同封されるチラシをご覧ください。

問上北地域県民局課税課

☎0176-22-8111(内線209)

宝くじ助成金で備品を整備しました

(一財)自治総合センターが、宝くじの受託事業収入を財源に社会貢献広報事業として行っている、コミュニティ助成事業を活用し、次の団体が備品を整備しました。

地域の拠点施設の機能強化が図られ、高齢者や住民が憩う集いの場の充実、地域コミュニティ活動の活性化が期待されます。

◆東小稲町内会 ▶エアコン ほか

◆南吾郷町内会 ▶エアコン、椅子、テーブル ほか

問まちづくり支援課

☎0176-51-6725



介護保険施設における負担限度額が変わります

8月から介護保険施設入所者・ショートステイ利用者の居住費(日額)の基準費用額および、負担限度額が変わります(食費の基準費用額などは変更ありません)。

詳しくは、お問い合わせください。

問高齢介護課☎0176-51-6722

8月は「電気安全月間」です

夏は肌の露出が増え、汗もかきやすくなることから電気が流れやすくなり、暑さにより集中力が途切れやすくなることから、感電事故が多くなる傾向にあります。電気の安全な使用を心掛けましょう。

問(一財)東北電気保安協会

☎0178-20-2270

【有料広告欄】 「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申し込み先 総務課広報男女参画係☎0176-51-6702

「とわだ子育てアプリ」で快適!安心!便利! 妊娠から出産、育児までをフルサポート

子育てをもっと楽しく!アプリには便利な機能が満載!

とわだ子育てアプリ 検索

プッシュ通知で
予防接種の
受け忘れを防止!

子どもの成長を
写真付きで記録!

妊婦向けの
機能も充実!

十和田市の
子育て情報を
随時配信!

▲ダウンロード
はこちらから

令和6年度定額減税補足給付金（調整給付）を支給します

◆支給対象者へは、市からの文書でお知らせしています

定額減税しきれないと見込まれる人に対して、その差額を調整給付金として支給します。

手続きについては、「公金受取口座」の登録有無で異なります（「公金受取口座」とは、マイナンバーカードにひも付いた、「マイナポータル」などから登録する口座のことです）。

●「公金受取口座」の登録がある人
支給を受ける場合は手続き不要です（辞退する場合や公金受取口座以外の口座へ振り込みを希望する場合は申し出が必要です）。

●「公金受取口座」の登録がない人
市から送付された「調整給付金確認書」に必要事項を記入の上、**10月31日（木）（当日消印有効）までに返送してください。**

◆特殊詐欺にご注意を！！◆
市が次のようなことを行うことは絶対にありません！

- ・ATM（現金自動預払機）の操作をお願いすること。
- ・給付金の受け取りにあたり、手数料の振り込みを求めること。
- ・クレジットカードや預金通帳をお預かりすること。
- ・暗証番号を教えてほしいと言うこと。

☎税務課 ☎ 0176-51-6704



詳しくはこちらから▶

～市と町内会との懇談会～ みんなで創る地域の底力

☎町内会連合会 ☎ 0176-51-6783

市政に地域住民の意見を反映させ、市民一人一人が住みたいと思えるまちづくりを目的とした、町内会員対象の懇談会です。

とき	ところ	対象学区（小学校）
8月20日（火）	東コミュニティセンター	三本木、東、高清水
8月22日（木）	18：00～市役所 別館5階会議室	北園、ちとせ、大深内、深持、西
8月26日（月）	19：30南コミュニティセンター	南、藤坂、四和
8月28日（水）	西コミュニティセンター	沢田、法奥、十和田湖

国民年金保険料の免除や納付猶予のある人は追納ができます

保険料の免除や納付猶予、学生納付特例の承認を受けた期間がある場合、保険料を全額納めたときよりも将来受け取る年金の額が少なくなります。

免除や納付猶予の対象月から10年以内であれば、さかのぼって納める「追納制度」がありますので、将来の年金額を増額するためにも追納することをお勧めします。

なお、追納の相談については国保年金課で受け付けしています。
必要なもの 来庁する人の本人確認書類（マイナンバーカード、運転免許証など）、基礎年金番号がわかるもの（年金手帳、基礎年金番号通知書など）

☎国保年金課 ☎ 0176-51-6753

☎戸籍年金事務所 ☎ 0178-44-1742

詳しくはこちらから▶



☆ 募 集

東コミュニティセンターまつりのフリーマーケット・屋台出店者募集

とき 9月21日（土）午前9時～午後4時、22日（日）午前9時～午後3時
ところ 東コミュニティセンター
出店料 無料

注意事項 ▶テント、机、シートなどは出店者が準備してください。
▶アルコール類の販売はできません。
▶申し込み状況によって受け付けを締め切ります。

申込期限 8月15日（木）

☎東コミュニティセンター

☎ 0176-24-9000

第41回十和田市発明工夫展作品募集

対象 法人・個人（高校生以上）
募集作品 独創的な発明、考案の試作品

申し込み方法 商工観光課に備え付け、または市ホームページからダウンロードした出品申込書に、作品を添えてご提出ください。

申込期限 8月23日（金）

☎十和田市発明協会事務局（商工観光課内） ☎ 0176-51-6773

第29回とわだ駒街道マラソン大会 ランナー募集

☎スポーツ・生涯学習課 ☎ 0176-58-0187



とき 10月6日（日）開会式：午前8時30分（午前7時30分 開場）

ところ 陸上競技場（開会式、スタート、ゴール、閉会式）

対象 健康に自信があり、所定の距離を完走できる人

種目	対象	参加料
2 km	小学生	1,000円
2 kmジョギング	年齢制限なし	18歳以下1,000円
3 km	中学生以上	19歳以上2,000円
5 km		
10 km		2,500円

申し込み方法 次のいずれかにより申し込みください。

▶インターネット、携帯サイト 2社いずれかのQRコードから

▶電話 0570-039-846（スポーツエントリー）

申込期限 8月16日（金）

※詳しくは市ホームページまたは市役所本館1階、市役所別館3階、志道館などに備え付けのパンフレットをご覧ください。



スポーツ
エントリー



ランネット

「とわだ産品商談会」出展者募集

市では、十和田市産の農林水産物を活用した商品の販路開拓を支援するため、令和7年2月に開催する、「とわだ産品商談会」へ出展する事業者を募集します。

とき 令和7年2月4日（火）

ところ JA十和田おいらせ 本店

出展商品 原材料の一部または全部に十和田市産の農林水産物を使用した商品

対象 市内に住所または主たる事務所、事業所などを有する事業者

出展者数 15者

申込期限 8月30日（金）

☎とわだ産品販売戦略課

☎ 0176-51-6743

「きみがらスリッパ」生産組合員募集

「きみがらスリッパ」は、デントコーンの皮を編み上げた素朴な伝統工芸品です。

原料のデントコーンは、三本木農業恵拓高校の皆さんと交流しながら育てています。

きみがらスリッパを作り、伝えることに興味がある人は、ぜひお問い合わせください。

☎十和田きみがらスリッパ生産組合事務局（株）パワフルジャパン十和田）
☎ 0176-28-3611



リフレッシュスポーツ教室 第2期参加者募集

とき 9月11日～11月27日までの毎週水曜日（10月30日を除く全11回）
①午前10時～正午
②午後1時30分～3時30分

ところ 屋内グラウンド「こまかいどーむ」ほか

内容 各種軽スポーツ

対象 18歳以上の市民

定員 ①②各25人（先着順）

費用（保険料を含む）▶新規の人 ▶65歳未満2,500円 ▶65歳以上1,800円▶1期に参加した人 ▶65歳未満650円 ▶65歳以上600円

申し込み方法 参加料を持参の上、申し込みください（電話、代理での申し込みは不可）

申込期間 8月13日（火）～30日（金）

※新規の人は8月6日（火）～30日（金）

申込時間 午前9時～午後8時（休日は午後4時まで）

☎志道館 ☎ 0176-23-2387

農業体験の受け入れ会員募集

十和田農業体験連絡協議会では、農業体験や民泊を通じて、自然と触れ合うことの良さを知ってもらいながら、心と心の交流を図り市の魅力を発信する活動を行っています。

農業体験のみの受け入れ農家や、農家ではないが民泊を受け入れてみたいという人も募集していますので、お問い合わせください。

☎十和田農業体験連絡協議会事務局・高屋
☎ 080-8206-5608



【有料広告欄】 「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申し込み先 総務課広報男女参画係 ☎ 0176-51-6702

【有料広告欄】 「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申し込み先 総務課広報男女参画係 ☎ 0176-51-6702

十和田市 安全・安心 メール

駒らん情報めーる

十和田市のイベント情報、災害時の避難所の情報、気象情報などをタイムリーに携帯電話やパソコンにお届けするメール配信サービスです。登録は無料です！

★登録方法はこちら！

①左のQRコードから空メールを送信
※またはanzenjoho@info-towada.jpに空メールを送信
②案内メールにしたがって登録

広報 とわだ

有料広告募集中

【2色印刷】

1号広告 30,000円
（縦5.0cm×横18.3cm）

2号広告 18,000円
（縦5.0cm×横9.0cm）

ネットで予約や空き状況が確認できる

十和田市 公共施設予約システム

■詳しくは、市ホームページをご覧ください。
※予約については、各施設へお問い合わせください。

メンテナンス時を除き
24時間利用可能！

「YAHOO! 防災速報」を活用して緊急情報（避難情報など）を配信しています

登録すると、災害時の本市の状況などが自動配信されます

今すぐアプリをダウンロード！

iPhone版 App Store からダウンロード

Android版 Google Play で手に入れよう

災害の情報をいち早くお知らせ <http://emg.yahoo.co.jp>

令和7年4月採用の十和田市職員募集

募集職種および募集人数

▶一般行政 ▶事務 大卒程度 2人程度
▶事務 高卒程度 3人程度
▶土木 大卒・高卒程度 1人程度
▶建築 大卒・高卒程度 1人程度

▶保健師 1人程度

▶管理栄養士 1人程度

▶消防 ▶大卒程度 1人程度
▶高卒程度 1人程度 ▶消防職務経験者枠 1人程度

試験案内（募集要項）・受験申込書

総務課、市役所本館1階総合案内に備え付けのほか、市ホームページからもダウンロードできます。

申し込み方法 電子申請（推奨）、郵送、持参のいずれか

申込期限 9月2日(月)

※郵送の場合は、当日消印有効。

第1次試験

とき 9月22日(日)

試験場所 十和田市役所

※受験資格など詳しくは、試験案内をご覧ください。

※事務・土木・建築の各大卒程度は追加試験となります。

申問総務課

☎ 0176-51-6705

詳しくはこちらから▶



県営住宅上平団地入居者募集

募集期間 8月1日(木)～9日(金)

募集住居 ①1DK（2階建て）1戸
②3LDK（2階建て）1戸

応募資格 1世帯当たりの合計所得金額およびその他制限がありますので、詳しくはお問い合わせください。

家賃 ①13,900～27,400円

②21,600～42,400円

※所得金額に応じて決定します。
※駐車場使用料（1台1,300円）は家賃とは別に徴収します。

選考方法 抽選（申し込み多数時）

入居予定日 10月1日(火)

申問上北地域県民局建築指導課

☎ 0176-22-8111（内線266）

中央病院会計年度任用職員募集

職種 医療クラーク（医師事務作業補助者）

募集人数 若干名

業務内容 ▶医師の指示による診断書などの作成代行と診療録などの代行入力 ▶診療に関するデータの整理 ▶医師業務の事務補助業務など

応募資格 ドクターズクラークなどの資格を有すること（採用後の資格取得も可）。

勤務日数など 週5日（月～金曜日）午前8時30分～午後4時45分（休憩45分）

報酬 月額173,300円～

任用期間 採用の日から令和7年3月31日まで（更新有り）

選考方法 面接

申込期限 8月16日(金)（必着）

※詳しくはお問い合わせください。

申問中央病院業務課

☎ 0176-23-5121



入居者資格 次の要件を全て満たす人

▶収入基準を超えないこと

（特定公共賃貸住宅にあっては収入基準内であること）

▶住宅に困窮していることが明らかなこと（持ち家がないなど）

▶税金を滞納していないこと

▶暴力団員ではないこと

▶特定公共賃貸住宅にあっては同居親族などがあること

◆「青森県パートナーシップ宣誓制度」を利用した人も入居できます

※詳しくは市ホームページをご覧ください。

講座・教室

精神疾患のある人を家族に持つ人のための「家族による家族学習会」

統合失調症などについて、テキストを読み、話し合いを通して学びます。

とき 9月21日(土)、10月5日(土)、19日(土)、11月2日(土)、16日(土)（全5回）午後1時～4時

（午後0時45分 受け付け開始）

ところ 市民交流プラザ「トワーレ」

対象 精神疾患のある人を家族に持つ人

参加費 1,820円（テキスト代など）

申込期限 8月30日(金)

申問健康増進課☎ 0176-51-6791

原子力施設関連業務の研修

原子力施設関連の仕事に必要な専門技術や資格などを身に付けるための研修を開催します。経験のない人も歓迎します。

主な研修 第2種電気工事士受験対策講習、弁修訓練など

申込期限 各研修に申込期限がありますので、詳しくはお問い合わせください。

申問(株)青森原燃テクノロジーセンター☎ 0175-63-4671

申し込みはこちらから▶



屋外での長時間作業が多い人のための「夏のスキンケアセミナー」

対象者 市内在住の20～50歳の人

とき ①8月24日(土) ②25日(日)

▶午前の部 午前10時～11時30分

▶午後の部A 午後2時～3時30分

▶午後の部B 午後4時～5時30分

（①、②の各回のうちいずれか）

ところ 吉田薬局（東三番町3-2）

定員 各回5人（先着順。定員を超える場合は別の回に調整）

申込期限 8月16日(金)

申し込み方法 QRコードを読み取り、申し込みフォームへ入力ください。

申問市農業後継者対策協議会

（農業委員会事務局内）

☎ 0176-51-6740

申し込みはこちらから▶



高校生・大学生など対象【おいしい十和田自炊塾】料理教室を開催します！

高校生・大学生などを対象に十和田市産食材を活用した料理教室を開催します。自分で食事を作る力を身につけ、健康的な食生活について考えてみませんか。

対象・とき ▶高校生・9月28日(土) ▶大学生など・9月29日(日)

午前10時～午後1時30分

ところ 東コミュニティセンター

定員 各回30人（先着順）

募集期間 8月1日(木)～31日(土)

申し込み方法 氏名、電話番号、住所を記入し、在籍確認書類（写し）を添付の上、応募フォーム、電話などでお申し込みください。

申問とわだ産品販売戦略課

☎ 0176-51-6743



高校生用



大学生など用

中央病院

「市民健やかゼミナール」

とき 8月22日(木) 午後4時～5時

ところ 中央病院 別館2階講堂

内容 認知症もどきと認知症予防

講師 看護局 下山 良子 主任看護師

※直接会場にお越しください

※講演終了後、転倒予防の運動を10分程度行います。

申問中央病院業務課

☎ 0176-23-5121

第2回さわやか健康講座

「こころもカラダもすっきり! 快適睡眠術」

とき 9月11日(木) 午後1時30分～午後3時15分

ところ 保健センター

講師 （一社）日本快眠生活研究所

濱田 隆晴 上級睡眠健康指導士

定員 80人（先着順）

申込期限 9月10日(火)

※講演前にボランティア団体「こころの会」による紙芝居を行います。

申問健康増進課☎ 0176-51-6791

第3回「あんしん生活活用講座」

とき 8月16日(金) 午後6時30分～7時30分

内容 「わたしの街の介護保険」

介護保険の申請方法や利用できるサービスについて

ところ 中央病院 エントランス

講師 中央病院 地域医療連携部

櫻庭 望 主事

申し込み方法 電話、またはQRコードからお申し込みください。

申込期限 8月13日(火)

申問医療介護連携相談支援センター（中央病院）

☎ 0176-23-5121

申し込みはこちらから▶



障がい者支援のためのICTサポーター育成講座

とき 8月27日～10月8日の毎週火曜日 午前10時～正午（全7回）

ところ 東コミュニティセンター

対象 障がいのある人にスマートフォンなどデジタル機器の利活用方法を教えたい人

定員 10人

申込期限 8月23日(金)

申問NPO法人あおもりIT活用サポートセンター

☎ 090-9742-6430

申し込みはこちらから▶



教育講演会

とき 9月12日(木) 午後2時～4時（午後1時30分 受け付け開始）

ところ 三本木小 杉の子ホール

内容 「集団になじめない子の理解と対応について（仮）」

講師 県総合学校教育センター 特別支援教育課 森山 貴史 指導主事

申込期限 9月6日(金)

申問三本木小学校特別支援教育センター☎ FAX 0176-23-9553



【有料広告欄】 「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申し込み先 総務課広報男女参画係☎ 0176-51-6702

移住ポータルサイト「日々コレ十和田ナリ」

・十和田市の魅力や暮らしの情報を発信 ・移住者インタビュー随時更新
・移住支援情報を掲載 ・十和田市の風景が楽しめる画像を毎月更新

This Cherished Life.

It's a pleasure to meet you. And Welcome back.

あなたらしい暮らしがここ「とわだ」にあります。



催し

8月は「十和田市いのちを守る運動月間」

市では、平成24年に初めてセーフコミュニティの認証を受けた8月を「十和田市いのちを守る運動月間」としています。事故やけがを予防し、みんなで「いのち」を守りましょう。

■ステッカーの掲示

事故やけがの予防活動に取り組むためのステッカーを市内1,500の事業所に配布し掲示されます。

■セーフコミュニティパネル展

とき 8月1日(木)～23日(金)
午前8時30分～午後5時15分

ところ 市役所本館1階
☎ 0176-51-6777



第39回奥入瀬川クリーン作戦

とき 8月25日(日) 午前8時30分
ところ 奥入瀬川鮭鱒増殖漁業協同組合前河川敷広場(御幸橋下流)

内容 ▶クリーン作戦(清掃作業)
午前9時～10時 ▶クリーン広場イベント 午前10時30分～
▷ごみ計量による表彰、標語コンクール表彰、ニジマスのつかみ取り
申し込み方法 市ホームページからダウンロードした申込書に5人以内のチームで申し込みください(個人で申し込みの場合、当日チーム編成を行います)。

申込期限 8月16日(金)(必着)
申開奥入瀬川クリーン対策協議会(奥入瀬川鮭鱒増殖漁業協同組合内)・小笠原 ☎ 0176-23-3497
FAX 0176-25-8108



市民の広場

市民の皆さんが行う催しの紹介、サークルなどの会員募集のコーナーです。
費用の記載がないものは無料です。
掲載希望の団体、サークルの人は市ホームページをご覧ください。

とわだ100年100枚の写真展

～古き良き十和田市を懐かしむ～

とき ▶8月11日(日)・12日(月)
午前9時～午後5時

ところ 地域交流センター「とわふる」

■三本木あの日あの頃

とき 両日 午後2時～

語り 松本 柳太郎 さん

☎ とわだ100年100枚の写真展
実行責任者・中尾 ☎ 090-5394-0502

復活！焼山音頭 奥入瀬渓流温泉盆踊り大会開催

奥入瀬渓流温泉の四季折々の景色を歌にした焼山音頭が7年ぶりに復活しました。夏を締めくくるお祭りとして、屋台や出店、豪華景品があるお楽しみ抽選会など、盛りだくさんの盆踊り大会です。

とき 8月31日(土) 午後3時～8時

ところ 奥入瀬渓流温泉スキー場 駐車場

☎ 奥温泉(おいおん)・金子 ☎ 080-2048-0476

詳しくはこちらから▶



カードゲームあっぷるばい(牌)体験会 in 親子の広場

遊びながら青森のリング栽培150年歴史が学べるカードゲームです。

考案者でりんごの歴史研究所の木浪さんと一緒に遊びながら学びましょう。

とき 8月18日(日) ①午前11時～午後0時30分 ②午後2時～3時30分

ところ 市民交流プラザ「トワーレ」

対象 親子

(中学生以上は子どものみの参加可)

定員 各回16人(先着順)

費用 1人200円

◆同日開催「おもちゃのひろば」

とき 午前9時15分～10時30分

※要予約

◆会場準備お手伝い募集

とき 8月17日(土) 午後6時～

申開親子でゲーム会

メール oyakodegamekai.asobo.4@gmail.com

詳しくはこちらから▶



夏のイベント情報

1 トンボ博士になろう

とき 8月24日(土)
午前9時～11時30分
定員 40人(先着順)
持ち物 虫取り網、虫かご(貸し出し用数個あり)、水筒(飲み物)



2 水の中をのぞいてみたら

とき 8月31日(土)
午前9時～11時30分
定員 20人(先着順)
持ち物 バケツや虫かご、水筒(飲み物)、軍手



12 いずれも

申込期間 8月1日(木)～16日(金)
集合場所 東コミュニティセンター
※汚れても良い服装(虫よけのため明るい色の長そで長ズボン)と帽子を着用してお越しください。
※雨天時は屋内で学習会を行います。
※集合場所からビオトープへの徒歩移動(10分程度)ができる場合、未就学児も参加できます。

申開一本木沢ビオトープ協議会(スポーツ・生涯学習課内)

☎ 0176-58-0186

☎ 0176-26-2100

申し込みはこちらから▶



十和田湖でチョウを観察しよう！「チョウのモニタリング調査体験」

チョウの種類と生息数を調べることで自然環境の変化がわかります。専門の講師を招き、調査と観察方法について実習を交えて学びます。初心者・家族連れ歓迎します。

とき 8月10日(土) 午前10時～正午(屋内講習・屋外実習各1時間)

ところ 十和田ビジターセンター

持ち物 筆記用具・カメラ・チョウの図鑑(お持ちの人)

定員 30人(先着順)

申込期限 8月7日(水)

※汚れても良い服装(虫よけのため明るい色の長そで長ズボン)と帽子を着用してお越しください。

※詳しくはお問い合わせください。

申開十和田ビジターセンター運営協議会 ☎ 0176-75-1015



児童生徒「発明くふう展」作品募集

対象 市内の小・中学生
募集作品 発明くふう作品(工作物)、未来の科学の夢の絵(絵画)
募集期間 8月26日(月)～30日(金)
提出先 市内の小・中学校
※作品は9月6日(金)～8日(日)に市民交流プラザ「トワーレ」に展示します。
☎ 0176-22-4416

第2回駒っこランド

ティラノサウルスレース

とき 9月15日(日) 午前10時～(受け付け開始 午前9時)

※小雨決行。雨天延期日9月16日(月)

ところ 馬事公苑(駒っこランド)

定員 120人(年齢・性別ごとに各20人)

費用 1,000円(保険料込み)

持ち物 ティラノサウルススーツ※、タオル、着替え、飲み物

※空気で膨らむ全身タイプのものを各自でご用意ください。

申し込み方法 馬事公苑ホームページをご確認の上、エントリーフォームよりお申し込みください。

申込期限 9月10日(火)

◆当日は秋の駒っこランドまつり開催！

申開馬事公苑(駒っこランド)

☎ 0176-26-2100

申し込みはこちらから▶



中央病院糖尿病ケアチーム市民講座

食育について楽しく学ぼう



糖尿病の予防には、幼児期からの健康的な生活習慣が大切です。家族みんなで見て・聞いて・体験して、楽しく学んでみませんか。

とき 8月31日(土) 午後1時～3時

ところ 中央病院 エントランスホール

対象 幼児～小学6年生の親子

※4年生以上は友達同士の参加可

内容 ▶「食育」が大事なわけは？

▶健康な食事とおやつの話 ▶すごろく

で体を動かしながら、健康の達人になろう

▶みんなで楽しくダンス(体を動かしてみよう)

▶歯のはなし(健康クイズ)

※直接会場にお越しください。

※当日は夜間受付よりお入りください。

申開中央病院地域医療連携部・成田 ☎ 0176-23-5121



～家内安全・商売繁盛・合格祈願～

稲生川灯ろう流し

とき 8月16日(金) 午後7時

ところ 稲生川第一西裏橋

灯ろう販売(自作の灯ろうも大歓迎)

紙灯ろう 1,000円(当日販売もあり)

船型灯ろう 小:1,800円 大:2,300円

※船型灯ろうの名入れもできます(別途200円)。

申開太素顕彰会事務局

(十和田商工会議所内) ☎ 0176-24-1111

悩み事があったら相談してね

誰にも言いません お金もかかりません

LINE相談2024

#誰かに聞いてほしいことがある

学校や家族のこと、身近な人には言えないこと…どんなことでも大丈夫です。秘密は守ります。

とき 8月19日(月)～令和7年2月28日(金) 午後5時30分～11時30分

対象 県内の中学生、高校生、大学生、おおむね40歳未満の若者

☎ 017-734-9307

申し込みはこちらから▶

8月21日(水)～27日(火)は「こどもの人権相談」強化週間

ひとりで悩まずにご相談ください。

秘密は守ります。

強化期間中の受付時間

▶平日 午前8時30分～午後7時

▶土・日曜日 午前10時～午後5時

■強化期間外も相談できます

受付時間 午前8時30分～午後5時15分(平日のみ)

電話相談 ☎ 0120-007-110

(通話料無料)

LINE じんけん相談 LINE アプリ内で「@linejinkensoudan」を検索し、友だち追加をしてください。

☎ 017-776-9024



ぼうさい かんが 防災について考えよう

がつ にち がつ にち ぼうさいしゅうかん
8月30日～9月5日は防災週間

大正12年9月1日に関東大震災が発生したことに由来する防災の日。防災の日を含む一週間は防災週間とされています。地震・津波・台風…災害は、いつどこで起こるか分かりません。いざというとき慌てないために、普段から心掛けておきたいことや、実際に災害が起きたときの対応などに役立つ本を紹介します。

いっばんしよ 一般書

じしん たいふうじ 動く 地震・台風時に動けるガイド
だいじ ひと まも さいがいたいさく 大事な人を護る災害対策

メディカル・ケア・サービス
辻直美 監修

数多くの災害現場を見てきた防災のプロが、要介護者・高齢者・家族など大事な人を護る防災を、自宅と施設に分けて提案。介護に役立つ防災術が満載。コピーして使えるチェックシート付き。



きょう はじ かてい ぼうさいけいかく
今日から始める家庭の防災計画
さいがい し かんきょう つく 災害で死なない環境を作るため
の事前対策メソッド

とくましよてん たかに ともや ちよ
徳間書店 高荷智也 著

さいがい い し ぼうさい
災害で生きるか死ぬかは「発生前」の対策で決まる。備え・防災アドバイザーが、自分と家族が死なない環境を作るための「災害を避ける」「災害を耐える」「災害から逃げる」「災害をしのぐ」という四つの具体的な対策を伝える。



ぼうさい
プロの防災ヒント180
けいししょうさいがいたいさくか
警視庁災害対策課ツイッター

につけいびーにほんけいざいしんぶんしゅつばん にほんけいざい
日経BP日本経済新聞出版 日本経済
しんぶんしゅつばん へんしゅう けいししょう しゅざいきょうりく
新聞出版 編集 警視庁 取材協力
みず つく や かんたん
水で作るカップ焼きそば、ペットボトルで簡単ランタン…。災害時やもしものときに役立つ知恵と便利技を180紹介する。日付記入欄あり。警視庁災害対策課のツイッターを基に書籍化。



じどうしよ 児童書

にほんぼうさい 日本防災ずかん 1
しぜんさいがい さいがいたいさく げんさい
自然災害・災害対策・減災・そなえ

あかね書房

おおつか のりこ 文 野上 健治 監修
ぼうさい じぶん ぼうさい ぼうさい
防災を自分のこととして受け止め、命と生活をどう守るかを一人一人が考えて行動するための本。日本で自然災害が多いわけ、環境の変化と災害の関係などを豊富な写真とイラストで分かりやすく伝える。ワークも掲載。



じしん 地震がおきたら

びーえるしゅつばん BL出版
たにしよ げんあん はたなか ひろこ ぶん
谷敏行 原案 畑中弘子 文
かなざわ まゆこ 絵

地震がおきたら、どうしよう。もし、ひとりでいるときだったら？子どもたちに自分で自分のからだを守ることの大切さを伝える絵本。家族を守る防災知識も掲載。緊急連絡先を書き込める「かぞくのやくそくカード」付き。



はなちゃんの

はやあるきはやあるき

いわさきしよてん 岩崎書店
うべ きょうこ 宇部 京子 文
かん の ひろこ 菅野 博子 文

はなちゃんの通う保育園では、月に一度、避難訓練があります。でものんびりやのはなちゃんは、いつも遅れ気味。そんなある日、地震が！東日本大震災で「奇跡の脱出」としてニュースになった岩手県の保育所を基にしたお話。



第9回十和田市「図書館を使った調べる学習コンクール」作品募集 市民図書館 ☎0176-23-7808

夏休みの自由研究は「調べる学習」にチャレンジしてみよう。

対象 市内の小学生

募集作品 疑問や知りたいことを、学校図書館・公立図書館の資料などを使って調べた作品（1人1点）でテーマは自由です。作品のサイズはB4サイズまで、ページは1ページ以上50ページ以内です。

申し込み方法 図書館に備え付け、または図書館ホームページからダウンロードした応募用紙に必要事項を記入の上、郵送か持参により申し込みください。

申込期限 9月15日(日) 必着

後日、審査を行い、表彰するほか、上位作品を全国コンクール（図書館振興財団主催）に推薦します

入賞者には図書カード、参加者全員に参加賞を差し上げます

十和田市LINE公式アカウントで災害に備えよう！

情報政策課 ☎0176-51-6711

災害時に、市からの緊急のお知らせを「市LINE公式アカウント」で通知します。防災無線の情報もお知らせするため、放送が聞こえない時でも安心です。



災害時に必要な情報をひとまとめに！

キキクルから土砂災害、浸水被害、洪水の危険度を確認

市LINE公式アカウントの友だち追加方法

防災情報からできること（例）



避難所・避難場所から近くの避難所などを検索

青森県河川砂防情報提供システムから河川の状況をリアルタイムで確認

方法① QRコードを読み取り追加



方法② LINEアプリ内のホーム画面から「十和田市」を検索

新たな「土砂災害が発生するおそれのある箇所」を公表しています

県土整備部河川砂防課 ☎017-734-9670

県では、新たな「土砂災害が発生するおそれのある箇所」を県ホームページで公表しています。対象箇所はパソコン向けの「青森県土砂災害警戒区域等マップ」内にある「新規抽出箇所」から確認できます。
市内の対象箇所 ▶急傾斜地 197カ所 ▶土石流 40カ所

公表内容▶



青森県土砂災害警戒区域等マップ▶



見に来てね！



公益社団法人日本警察犬協会青森県支部主催

第6回 東北・北海道 訓練チャンピオン決定競技会

（公社）日本警察犬協会青森県支部・米田 ☎0176-22-4628



犯罪捜査や遭難時の捜索など警察から要請を受けて実際に活躍している囃託犬から一般家庭で飼われている犬まで、さまざまな犬が日頃の訓練の成果を披露しますので、ぜひご覧ください。

とき 8月25日(日) 午前9時～午後2時 ところ 十和田市湯の台牧場（法量字谷地 14- 1）

警察犬を応援しよう！～ここが見どころ～

足跡追及



犯人や行方不明になった人の足跡をたどることができるかな。

ご来場者には「警察犬のお仕事」「はじめの一步 警察犬作業解説書」をプレゼント！愛犬を連れての観覧もOK！

臭気選別

犯人のにおいの付いた布を見つけることができるかな。



服従警戒(犯人確保)

犯人を見つけたら、吠えてハンドラーに知らせたり、犯人の袖をか噛んで逃げられないようにしたりできるかな。



●相談・教室など

内容	とき	ところ・問い合わせ
◆こころの相談 悩みのある人とその家族	7日(水)・9月4日(水) 14:00～15:00 ※実施日の2日前までに要予約	保健センター ☎健康増進課 ☎0176-51-6791
◆もの忘れ相談 もの忘れや認知症の不安がある65歳以上の人・家族	14日(水) 14:00～15:00 ※9日(金)までに要予約	市役所本館2階 会議室1 ☎高齢介護課 ☎0176-51-6720
◆栄養相談 栄養・食生活に関する相談を希望する人	20日(火) 9:30～・10:20～ 11:10～・13:15～ 14:05～・14:55～ ※16日(金)までに要予約	保健センター ☎健康増進課 ☎0176-51-6791
◆ババママ教室 市内在住の妊産婦とパートナーやその家族	妊娠期②コース 16日(金) 18:30～20:00 ▶赤ちゃんのお風呂の入れ方 ▶育児講話▶情報交換会	保健センター ☎こども家庭センター ☎0176-51-6797
	妊娠期③コース 25日(日) 10:00～11:30 ▶ベビーマッサージ ▶親子体操▶情報交換会	市民交流センター「トワーレ」 ☎こども家庭センター ☎0176-51-6797
◆乳幼児相談 子どもの成長発達への心配や、接し方、栄養面などの悩みがある0歳～就学前の子と保護者	9月10日(火) ※9月3日(火)までに要予約	保健センター ☎こども家庭センター ☎0176-51-6792

※毎月開催する乳幼児健康診査の対象者には個別通知します。年間予定表は市ホームページや「とわだ子育てアプリ」をご覧ください。

◆子育てをもっと楽しく！

「とわだ子育てアプリ」

とわだ子育てアプリ

検索



とわだ子育てアプリはこちらから▲

あなたの筋肉量・体脂肪率が無料で測定できます！

体組成計(Inbody) 無料開放デー！毎月1回開催

☎健康増進課 ☎0176-51-6791

とき 8月5日(月) 午前9時～午後4時

ところ 保健センター 多目的室

※お好きな時間に直接お越しください。

※混み具合によっては待ち時間が発生します。

※今後の開催日時は、毎月「ほけんのページ」に掲載します。

△ペースメーカーを装着している人は測定できません。

・測定は、靴下・ストッキングを脱いで行います。

●献血のお知らせ

☎健康増進課 ☎0176-51-6790

実施予定日	時間	ところ
10日(土)	10:00～12:00	イオンスーパーセンター十和田店
	13:30～16:00	
20日(火)	10:00～12:00	十和田市役所
	13:30～16:00	
21日(水)	10:00～12:00	十和田警察署
	13:45～16:00	

●上十三保健所の相談窓口

内容	とき	ところ・問い合わせ
◆B型・C型肝炎検査 (※) 過去にB型・C型肝炎ウイルス検査を受けたことがない人	6日(火)・20日(火) 13:00～13:30 ※要予約	上十三保健所 ☎0176-23-4261
◆精神保健福祉相談 心の悩みや病気に関する相談を希望する人	21日(水) 13:00～14:00 ※要予約	
◆療育相談 首すわり、おすわり、歩き始めが遅い気がするなど発育や発達について心配のある子どもの家族	28日(水) 9:00～11:30 ※要予約	
◆HIV(エイズ)に関する相談 感染の心配やエイズに関する相談を希望する人	6日(火)・20日(火) 13:30～14:30 ※要予約	上十三保健所 エイズ専用 ☎0176-23-8450

(※) 40歳以上の市民は市の健診でも検査ができます。詳しくは健康増進課 (☎0176-51-6790) へお問い合わせください。

家庭での食中毒を予防しよう

☎上十三保健所 ☎0176-23-4261

Point 1 基本は手洗い

Point 2 肉はよく焼いて食べる

▶調理する器具も他の食材のものと区別する

Point 3 「生食用」以外の魚は全てよく焼いて食べる

▶自分で釣った魚もよく焼いてから食べる

Point 4 フグや有毒植物に気を付ける

▶釣ったフグ、もらったフグは、絶対に食べない

▶食用かどうか確実に判断できないキノコや山野草などは、採らない、食べない、人にあげない、売らない

平成9年度から20年度生まれの女性の皆さんへ
HPVワクチン接種の無料期間は令和7年3月31日まで

☎健康増進課 ☎0176-51-6790

将来の子宮頸がんの原因の5～7割を防ぐ効果が期待できるHPVワクチンを無料で接種できる期間は令和7年3月31日までとなっています。

接種は計3回で、完了するまでに約6カ月間※かかるため、希望者は早めの接種をご検討ください(自費で行うと3回で約10万円の自己負担が発生します)。

※1回目のワクチン接種は遅くとも9月までにする必要があります。



休日当番医

☎健康増進課 ☎0176-51-6790

とき	当番医	電話番号
4日(日)	かわむらクリニック (西二十二番町4-16)	0176-20-1505
11日(日)	えとクリニック (東一番町2-23)	0176-25-2525
12日(月)	十和田東病院 (三本木字里ノ沢1-247)	0176-22-5252
18日(日)	十和田第一病院 (東三番町10-70)	0176-22-5511
25日(日)	高松病院 (三本木字里ノ沢1-249)	0176-23-6540

▶診療時間 午前9時～午後5時 ※詳しくはお問い合わせください。



8月の市民無料相談

内容	とき
◆行政相談 行政機関などの業務に対する苦情、意見、要望などの相談	5日(月)、19日(月) 13:00～15:00 ※5日は西コミュニティセンターでも実施
◆人権相談 いじめや差別、家庭内や隣近所とのめめ事などの相談	9日(金)、23日(金) 13:00～15:00
◆法律相談 (定員7人) 相続、離婚、借金などの相談	28日(水) 13:00～16:00 ※21日(水)午前9時から予約受け付け開始
◆法テラス青森 (定員6人) 相続・離婚・借金・労働問題などの相談 (法律相談) ※資力基準に該当する人	6日(火)…対面、27日(火)…オンライン ※パソコンは市で用意します。 13:00～16:00 ※予約先 ☎050-3383-5552
◆不動産相談 (定員4人) 不動産売買、賃貸借などの相談	8日(木) 13:00～15:00 ※1日(木)までに要予約
◆くらしとお金の相談 (定員5人) 多重債務、生活資金などの相談	14日(水) 10:00～16:00 ※13日(火)午後4時までに要予約
◆消費生活相談 悪質商法、架空請求、製品事故、クーリングオフなどの消費生活の相談	毎週月～金曜日 (休日除く) 8:30～16:30 ※来庁の場合、相談前に要予約 市消費生活センター ☎0176-51-6757
◆交通事故相談 交通事故による損害賠償、示談などの相談	毎週月～金曜日 (休日除く) 9:00～12:00、13:00～16:00 ※相談先: 県庁 ☎017-734-9235

ところ まちづくり支援課 市民相談室
※予約は電話でも受け付けています。

申問まちづくり支援課 ☎0176-51-6777

内容	とき
◆出張年金相談 年金の無料相談	27日(火) 10:00～15:00 ※要予約 (先着順) (来月は9月17日(火)、24日(火)に実施。実施日1カ月前から予約可) ※予約先 八戸年金事務所 ☎0178-44-1742

ところ 市役所本館2階 会議室2

☎八戸年金事務所 ☎0178-44-1742

国保年金課 ☎0176-51-6753

【お願い】各種相談の予約をキャンセルする際は必ずご連絡ください。

◆市税の納付をもっと便利に！

▶クレジットカード・インターネットバンキング

地方税お支払サイトから、納付書のeL-QRを読み込んで納付ができます。



詳しくはこちら▶

☎収納課 ☎0176-51-6762

▶スマートフォン決済アプリ

スマートフォンなどで、納付書のeL-QRを読み込んで納付できます。



利用できるアプリや納付方法など詳しくはこちら▶

9月2日(月)が納期限 (口座振替日) です
市税等は納期限内に納めましょう

市・県民税第2期／国民健康保険税第2期
介護保険料第2期／後期高齢者医療保険料第2期

その他の催し

<>…開始時間

3日(土)	▶こころのふれあいサロン「おあしす」<10:00>～ 市民文化センター (☎健康増進課 ☎0176-51-6791)
5日(月)	▶おしゃべりサロン「クローバー」<①10:00、②13:30>～市民交流プラザ「トワーレ」 (☎健康増進課 ☎0176-51-6791)
7日(水)	▶がんサロン<14:00>～中央病院別館 (予約不要) (☎中央病院がん相談支援センター ☎0176-23-5121)
9日(金)	▶精神障がい者家族会「とわだ家族会」<10:00>～ 市民交流プラザ「トワーレ」 (☎健康増進課 ☎0176-51-6791)
10日(土)	▶話しのサロン・こころの広場ルビナス<10:00>～ 市民交流プラザ「トワーレ」 (☎健康増進課 ☎0176-51-6791) (24日(土)も開催)
22日(木)	▶頭皮ケア・ウィッグ相談会<14:00>～ 中央病院がん相談支援センター (前日までに要予約) (☎中央病院がん相談支援センター ☎0176-23-5121)
23日(金)	▶精神障がい者家族会「とわだ家族会」(個別相談会) <10:00>～市民交流プラザ「トワーレ」 (前日までに要予約) (☎健康増進課 ☎0176-51-6791) ▶NPO法人スマイルラボ・大人のしゃべり場 <18:30>～市民交流プラザ「トワーレ」 (☎NPO法人スマイルラボ ☎0176-23-6622 (留守電対応))

◆各施設の催しはこちらから

市民図書館▶

土・日曜日に読み聞かせを行っています。



市民文化センター▶



地域交流センター「とわふる」 臨時休館日

とき・理由 ▶8月28日(水) 館内清掃のため

▶9月10日(火)・11日(水) 施設設備保守点検のため

☎地域交流センター「とわふる」 ☎0176-51-3201

市民の家 臨時休館日

とき・理由 ▶8月21日(水)～28日(水) 館内設備修繕のため

☎市民の家 ☎0176-74-2007

野菜研究所・農産物加工研究所「公開デー」2024

研究成果の紹介や農産物加工試作品の展示・試食、野菜栽培・加工の技術相談、研究所で生産した野菜も販売します。

皆さんのご来場をお待ちしています。

とき 9月5日(木) 午前9時～午後2時

ところ (地独) 青森県産業技術センター野菜研究所・農産物加工研究所 (上北郡六戸町犬落瀬字柳沢91)

☎(地独) 青森県産業技術センター野菜研究所 ☎0176-53-7171



広報とわだを「カタブケ」で読もう
Available in 10 Languages!



広報とわだ7月号の訂正とお詫び

次の項目に誤りがありましたので下記の通り訂正します。

21ページ 大町桂月の作品を読む会 正) ☎☎090-7327-6343

26ページ 休日当番医 佐藤内科クリニック 正) 穂並町

関係者の皆さまや市民の皆さまに迷惑をお掛けしましたことを深くお詫びいたします。



花火大会

第67回 十和田市夏まつり

十和田の空を彩る、約二千発の打上花火

8/14 (水)

※悪天候の場合は、15日(木)または17日(土)に延期します。



◀詳しくはこちらから

十和田市花火大会

検索

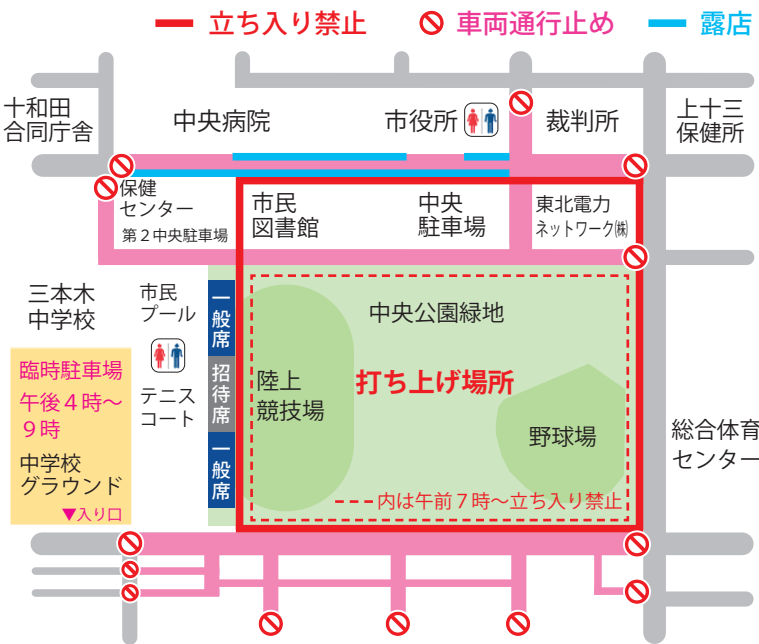
ライブ配信開始
打ち上げ開始
打ち上げ場所

午後7時～
午後7時10分～

中央公園緑地・陸上競技場

問 十和田商工会議所 ☎0176-24-1111

立ち入り禁止・交通規制 午後5時30分～9時



- ◆市民図書館は午後5時に閉館します。※中止の場合は午後8時閉館。
- ◆中央・第2中央駐車場は、午後5時30分～9時は入出庫できません。
- ◆臨時駐車場は、雨天などで状態が悪い場合は使用できません。

市街地循環バスを迂回運行します

花火大会当日は、午後5時以降出発の便を一部迂回運行します。※延期の場合も迂回運行します。

問 都市整備建築課 ☎0176-51-6735

▼詳しくはこちらから



清掃ボランティア募集

◆花火大会の翌日午前6時から、会場周辺のごみ拾いを行います（1時間程度）。

◆ご協力いただける人は、陸上競技場国旗掲揚台前にお集まりください。

人口と世帯

令和6年6月末現在

区分	人・世帯数	前月比	前年比
人口	57,723人	-32人	-809人
男	27,627人	-10人	-411人
女	30,096人	-22人	-398人
世帯	28,199世帯	+21世帯	+80世帯

アプリで「広報とわだ」を読みませんか



利用方法

QRコードを読み込み、アプリ「マチイロ」をインストールする。



～今日も無事でいてほしい～
みんなでつくる安全・安心なまち
セーフコミュニティ十和田